

防災講演会

地域防災を考える

自然災害が発生したらどうなるのか？
自然災害が発生したらどうしたらいいのか？
棚田と防災に関係性があるのか？



講師 此松 昌彦

(和歌山大学災害科学教育研究センター長)

近い将来、南海トラフ巨大地震が紀伊半島を襲うことが予想されています。いざというとき、私たちはどう対応すればいいのでしょうか。和歌山大学の防災の専門家が皆さんに情報提供したいと思います。色川の住民以外の皆さんもぜひお越しください。

日時 2019年12月15日(日) 開会13:30 閉会15:00(予定)

場所 小阪集会所 (和歌山県東牟婁郡那智勝浦町大字小阪2338)

入場無料・申込不要

当日は12時30分より和歌山大学観光学部地域インターンシップ(LIP)報告会を実施します併せてぜひお越しください

問い合わせ先

和歌山大学「防災のつどひ」

E-mail : bosai.wcrea@gmail.com

当日連絡先 : 090-6206-9579

(担当 : 藤本)

主催 : 和歌山大学「防災のつどひ」

共催 : 和歌山県立医科大学「Wakayama Will」

協力 : 小阪区

後援 : 色川地区自主防災組織

和歌山大学災害科学教育研究センター